

1月29日、松江市在住の著者の本が  
山陰中央新報のサイトで紹介されました  
〈生きづらさを和らげたい 発達障害の心理士が自叙伝出版〉

本の種出版

TEL/03-5753-0195

担当 / 小林 (営業部)

access@honnotane.com

http://www.honnotane.com

心理読み物 / 特別支援教育コーナー などへ

『発達障害当事者であり支援者』だから伝えられる、  
幼少期から「今」に至るまでを真っ直ぐに描く迫真の自叙伝

## こちら、発達障害の世界より 生きやすく生きることを求めて

第1章 生きやすく生きられない——発達障害と診断されるまで

- I パニックの世界
- II 見通しのなさや不安の世界
- III 多動・不注意・衝動性の世界
- IV 感覚の世界

こんな大人が、できちゃいました

第2章 当事者であり支援者——ふたつの立場で働く

診断が下りてから、再び働き始めるまで

ふたつの立場をもつ支援者として

支援者として使っている手法

第3章 ボクの生きやすさ改善術・障害受容——オモロイ世界に向けて

ボクの生きやすさとは

ストレス対処編

社会スキル編

不注意・衝動性の対策

自己努力もしつつ他者援助に頼る

第4章 あなたへの手紙——全ては当事者のために

パニックの世界にいるあなたへ

見通しのなさや不安の世界にいるあなたへ

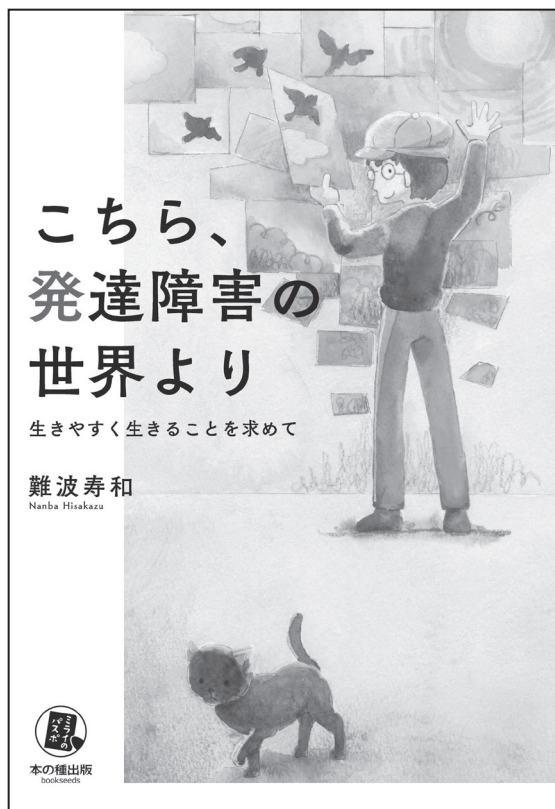
多動・不注意・衝動性の世界にいるあなたへ

感覚の世界にいるあなたへ

あなたへ伝えたいこと

当事者からのメッセージ

ボクからのメッセージ



なんば ひさかず  
〔著者紹介〕 **難波寿和**

1982年岡山県生まれ。兵庫教育大学大学院・学校教育研究科障害児教育専攻を修了後、福祉施設で心理士として勤務。2012年に自閉スペクトラム症と社交不安障害、その後、うつ病と診断され休職。心理士という専門職として働き続けていくために、自身の障害や疾患を開示したうえで周囲のサポートを受けながら、島根県を拠点に療育やカウンセリング、家族支援に携わっている。「発達障害児者支援サービスモステABA」代表、「山陰発達障害当事者会モステの会」代表。全国各地での講演活動にも努める。2016年に初の単著『14歳からの発達障害サバイバルブック 発達障害者&支援者として伝えたいこと』（学苑社/右の書影）を刊行。



本の種出版	<b>こちら、発達障害の世界より</b> 生きやすく生きることを求めて 難波寿和〔著〕 / Tokin〔装画・本文イラスト〕 ISBN: 978-4-907582-20-3 C0036 四六判 256頁 並製 1700円(税別)	書店名  冊 〇担当者様

ご注文は、直接取引・取次経由どちらも可能です。

全ページ分のゲラを郵送で直接発送します。御希望の場合はチェックを→

↓ご希望の出荷方法にチェックマークをお入れください

<input type="checkbox"/> 直接取引 (返品可 / 代行トランスビュー)	<b>FAX 0120-999-968</b>
<input type="checkbox"/> 取次 (銚谷書店経由・返品可)	<b>FAX 03-5753-0190</b>